アルゴリズムとデータ構造 授業中練習問題10

次のプログラムは「再帰に対する理解を深めるための真に再帰的な関数 2」である.このプログラムに関して、以下の問いに答えなさい.さらに、このプログラムを入力し、自分のパソコンでコンパイル、実行できることを確認してください.なお、プログラムの日本語部分は、英語、ローマ字に変更してかまいません.

```
/* 再帰に対する理解を深めるための真に再帰的な関数 2 */
#include <stdio.h>
#include <string.h>
#define String_Max
/*--- 真に再帰的な関数 recur2 ---*/
void recur2(char *st)
 int n = strlen(st);
 if (n > 0)
  recur2(st + 1);
  if (n > 1) recur2(st + 2);
  else recur2( st + 1);
  printf("%c", *st);
int main(void) {
 char x[String_Max];
 printf("文字列をを入力せよ:");
 scanf("%s", x);
 recur2(x);
 printf("\forall n");
 return (0);
```

このプログラムの動作直後に文字列の"abcdef"を入力しました.このとき,次の問に答えなさい.

- (ア) 教科書181ページのトップダウン解析を用いて、関数 recur2 の動作を解析し、出力する結果を求めなさい.
- (イ) 教科書182ページのボトムアップ解析を用いて、プログラムが出力する結果を示しなさい.
- (ウ)以下に示すプログラムは、どのような計算を行うものか考えなさい. また、どのような手順でその結果が出力されるか、適当なサンプルを用いて説明しなさい.

```
int func(int a[], int l, int r) {
   int u, v;
   int m = (1+r)/2;
   if (1 == r) return a[l];
   u = func(a, l, m);
   v = func(a, m+1, r);
   if (u > v)
      return u;
   else
      return v;
}
```